

平成30年度 事業報告書

30年 4月 1日から 31年 3月 31日まで

認定特定非営利活動法人 日本若手精神科医の会

1 事業の成果

平成30年度も、精神医学教育の推進のため、研修会・ワークショップを開催した。さらに、精神医療の啓発活動として精神医療に関する海外の出版物の翻訳・出版や、インターネットを通じた情報提供を行い、臨床疫学ワークショップでも参加者が増え、成果を得ることが出来た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
精神医療に関する調査及び研究事業	精神医療に関する意識調査を行う。	通年	国内および海外の多施設	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した。	0
精神医療に関する普及啓発事業	国内外の学会において、調査・成果物を公開すると共に、精神医療に関する普及啓発事業を目的とする団体との情報交換およびネットワーク構築を行う。	通年	国内および海外の学会	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した。	0
精神医療に関する普及啓発事業	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営し、その成果物を一般に公開する。	平成31年 2月14日～ 2月16日	関西研修センター	40名	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会を企画・運営し、その成果物を関心のある市民不特定多数に公開した。	4,515
精神医療に関する普及啓発事業	臨床疫学研究ワークショップを企画・運営する。	通年	国内および海外の学会	多数	精神科医など研修参加者	132
精神医療に関する情報提供事業	精神医療に関する書籍の翻訳・出版を行う。	通年	国内の多施設 インターネット上	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した。	0
精神医療に関する普及啓発事業	若手精神科医の学術・臨床的発展のための研修会(Regional CADP)を行う。	通年	国内の学会	多数	精神科医および関心のある市民不特定多数に成果物を公開した。	2

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (千円)